

平成 30 年 7 月豪雨に係る災害復旧事業等の進捗状況について

技術企画課
道路整備課
河川課
砂防課
流域下水道課

1 要 旨

平成30年7月豪雨により甚大な被害が発生した公共土木施設の災害復旧事業について、進捗状況と見通し等について報告する。

2 災害復旧事業の進捗状況

災害復旧事業として採択された、県が管理する公共土木施設 2,550 箇所（査定決定箇所数）のうち、改良復旧事業等により実施する箇所を除いた 2,523 箇所の令和3年5月末時点での進捗状況は次のとおりである。

(単位：箇所)

建設事務所（支所）等	災害復旧事業被災箇所数（査定決定ベース）※1			
		発注済※2		完成
			契約済	
西部	462	452	450	258
呉	219	219	219	138
廿日市	11	11	11	11
安芸太田	29	29	29	29
東広島	515	503	502	287
東部	450	450	450	415
三原	457	457	457	349
北部	141	141	141	138
庄原	236	236	236	157
広島水道	3	3	3	3
全体	2,523	2,501 (99%)	2,498 (99%)	1,785 (71%)
(全体) (改良復旧事業等を含む)	(2,550)	(2,518)	(2,515)	(1,790)

(※1) 県が管理する公共土木施設で工事費 120 万円以上の災害復旧事業として採択されたもの。

(※2) 公告または指名通知済のもの。

《令和3年5月に完成した災害復旧事業の一例》



(一) 福柵川（神石高原町牧）



(二) 三津大川（安芸津町三津）

3 事業進捗上の課題と取組

平成30年7月豪雨に係る災害復旧事業については、令和3年5月末時点で1,785箇所が完成し、このうち人家に近接した箇所など県民生活に影響の大きい1,397箇所については、6月末時点で1,388箇所が完成する見込みとなっており、完成しない9箇所については、大型土のうや袋詰玉石の設置など、出水期中の必要な安全対策を実施し、引き続き早期完成に向けて取り組む。

一方で、依然として地域内事業者の手持ち工事量が多く、下請業者の確保が困難な状況が続いており、西部建設事務所及び西部建設事務所東広島支所管内において一部の工事に遅れが生じている。

このため、引き続き工事の稼働状況を市町工事も含めて、より詳細に把握し、関係団体等を通じ手持ち工事量が比較的少ない地域から下請業者の確保が困難な地域への下請参加などの協力要請を行っている。

また、工事箇所ごとの現場状況を詳細に把握した上で、工期短縮・省力化に資する二次製品や工法を積極的に活用することにより事業の進捗を図り、令和3年度中の完成を目指す。

4 改良復旧事業の進捗状況

被災箇所が連続するなど再度災害防止の観点から、県が事業主体となり、一連で対策を講じる改良復旧事業については、令和5年度中の事業完了を目指しているところであり、進捗状況は次のとおりである。

区分	事業名	進捗状況（予定を含む）			完了目標
		用地	工事（工事数量に対する割合）		
			契約	完了	
道路	主要地方道 呉環状線【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：0.4% (工事施工承諾含み100%)	護岸工：100% 法面工：100% 橋梁下部工：100% 橋梁上部工：0% 舗装工：0%	護岸工：78% 法面工：25% 橋梁下部工：0% 橋梁上部工：0% 舗装工：0%	令和4年度中
河川	沼田川及びその支川 【河川激甚災害対策 特別緊急事業】	境界立会：100% 用地取得：100%	護岸工：35% 掘削工：77% 築堤工：18% 堰改築工：100%	護岸工：34% 掘削工：77% 築堤工：3% 堰改築工：0%	令和4年度中
	三篠川 【災害復旧助成事業】	境界立会：98% 用地取得：62% (工事施工承諾含み64%)	護岸工：45%	護岸工：16%	令和5年度中
砂防	ひよき川 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：99%	溪流保全工：100% 橋梁工：50%	溪流保全工：9% 橋梁工：0%	令和3年度中

(1) 主要地方道 呉環状線 災害関連事業

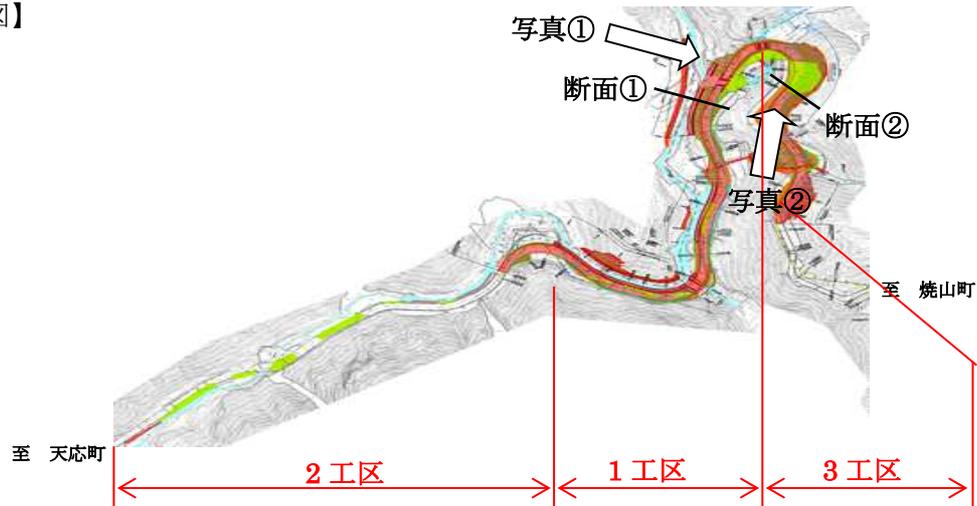
主要地方道呉環状線については、現在、用地取得を積極的に進めるとともに、工事については護岸工が約8割、法面工が約3割完了するなど、再度災害防止に努めているところである。

また、護岸工が完成した一部区間については、道路拡幅工事を完成させて部分供用を開始するなど、事業効果を発現させながら工事を進めている。

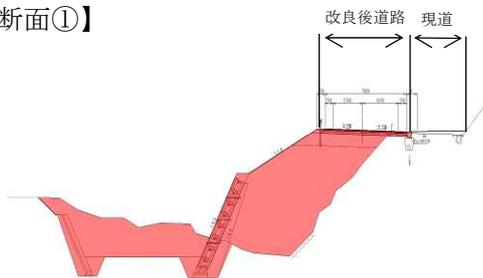
今後は、橋梁上部工等の残工事の早期着手を目指すとともに、引き続き、各工区の適切な工程管理等を行い、令和4年度中の完成を目指し事業執行を図る。

《主要地方道 呉環状線【災害関連事業】の進捗状況》

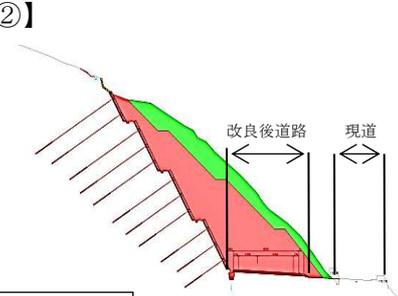
【平面図】



【断面①】



【断面②】



①護岸工施工状況



②法面工施工状況



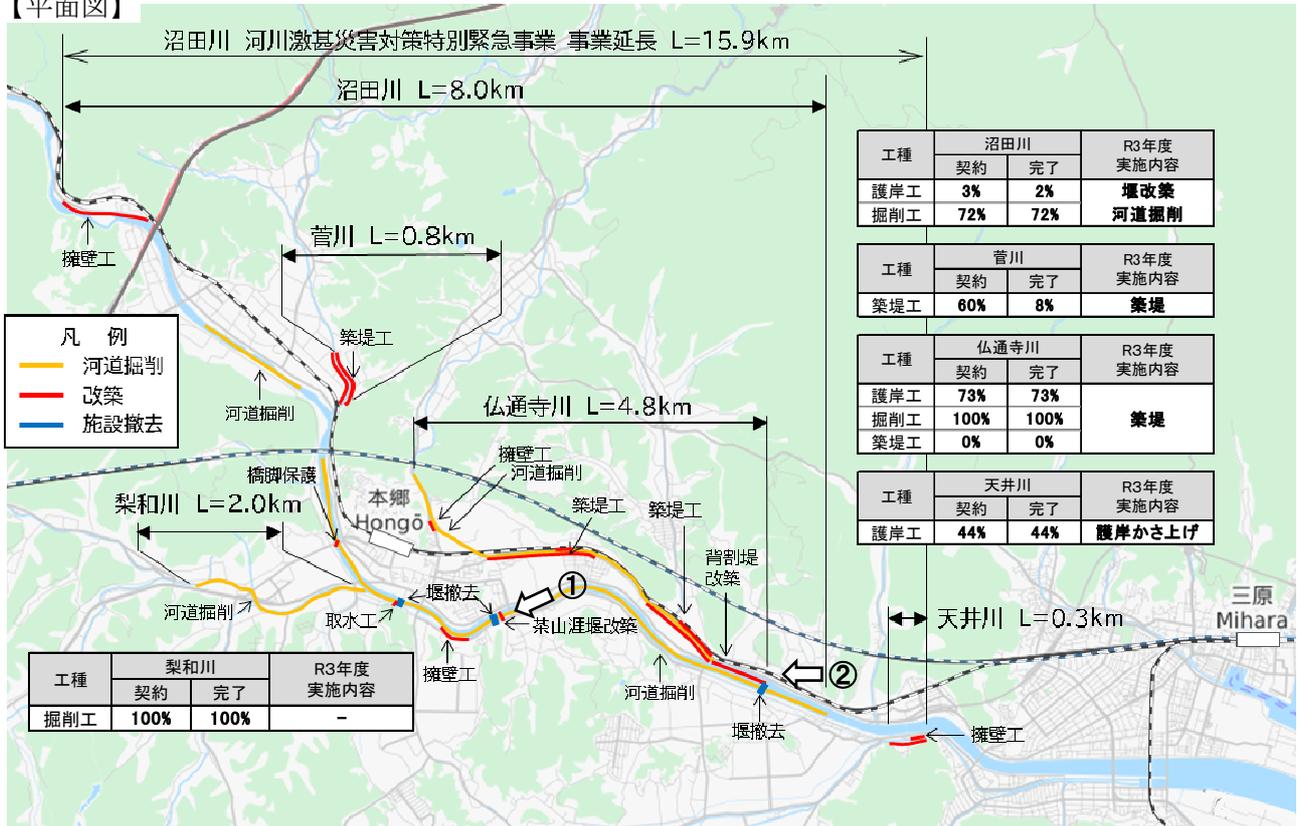
(2) 沼田川及びその支川 河川激甚災害対策特別緊急事業

沼田川及びその支川については、用地買収がすべて完了し、支川の仏通寺川では背割堤改築、梨和川では河道掘削が完了したところである。今年度は、沼田川本川では茶山涯頭首工の堰改築や河道掘削、支川の菅川及び仏通寺川では築堤、天井川では護岸のかさ上げを行う予定である。

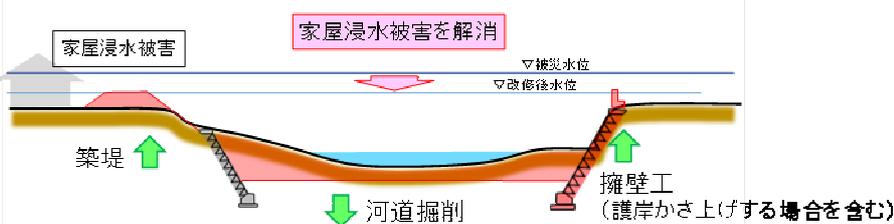
引き続き、適切に工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る

《沼田川【河川激甚災害対策特別緊急事業】の進捗状況》

【平面図】



事業イメージ図



①沼田川（堰改築施工状況）



②仏通寺川（背割堤改築施工状況）



(3) 三篠川 災害復旧助成事業

三篠川については、改良復旧を予定している全5区間中4区間について、築堤・護岸整備や河道拡幅、河道掘削といった工事を順次進めている。

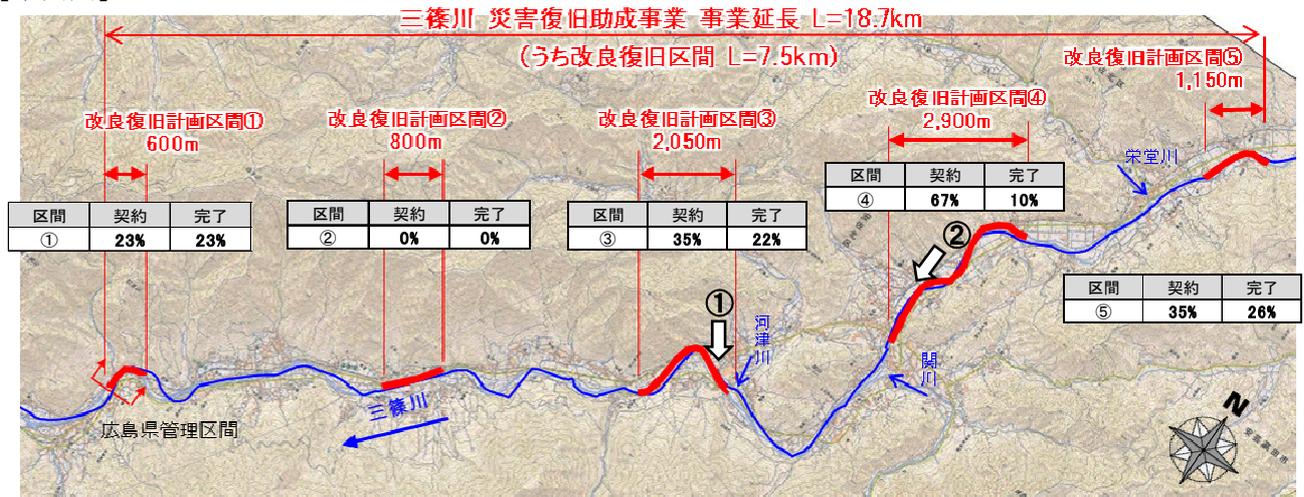
今年度は、引き続き工事と並行して用地取得を進めるとともに、全ての区間で工事を発注する予定である。

なお、事業費については、現地測量及び詳細設計による計画の見直しや、建設残土の処分にかかる状況変化などにより、増額となることから、国と協議を重ねているところである。

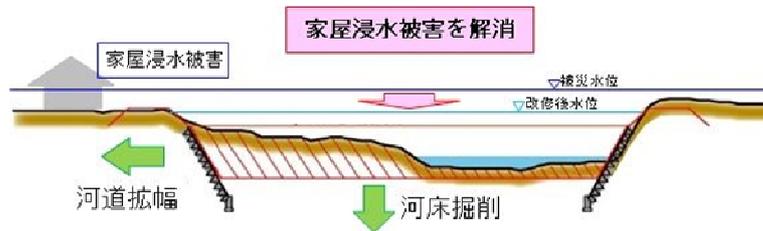
引き続き、関係者に丁寧な説明を行うとともに、適切に工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る。

《三篠川【災害復旧助成事業】の進捗状況》

【平面図】



事業イメージ図



(4) ひよき川 砂防施設災害関連事業

ひよき川については、溪流保全工の契約を完了し、順次工事に着手している。残る橋梁工の一部についても上半期内の契約を目指している。

工事については、地域内事業者の手持ち工事量が多く、下請業者の確保が困難な状況が続いており、工事の進捗に遅れが見られている。

用地取得事務については、工事と同時並行で進めているところであるが、一部の用地取得において相続の整理に時間を要しており、上半期内の取得完了を目指している。

引き続き、地域外の下請け業者を確保しながら、施工体制の確保を図り工事進捗に努めるとともに、全体工期について精査しながら、工事完成に向けて事業執行を図る。

《ひよき川【災害関連事業】の進捗状況》

【平面図】

